

奈良県民の野菜不足は、このお弁当で解消！
学生考案 120g以上の野菜が摂れる弁当
近畿地区のイオンなど89店舗で発売 10/15(水)～
10/18(土)には、イオン大和郡山店で学生による試食販売も

帝塚山大学(学長:奥村由美子、所在地:奈良市帝塚山7-1-1)現代生活学部食物栄養学科(奈良市学園南3-1-1)の学生は、奈良県、イオンリテール株式会社近畿カンパニー食品部と協働し、「野菜のとれるお弁当」を開発しました。

本企画は、管理栄養士課程を持つ奈良県内の4大学(帝塚山大学・近畿大学・畿央大学・奈良女子大学)による食育ボランティアサークル「ヘルスチーム菜良(なら)」の活動の一環として実施されたものです。

県民の野菜不足を解消することを目的に、各大学が趣向を凝らした4種類の弁当をそれぞれ考案。10/15(水)～10/28(火)の期間中、近畿地区のイオン及びイオンスタイル89店舗で販売されます。10/18(土)11:00～と14:00～は、イオン大和郡山店(大和郡山市 下三橋町741)で学生による試食販売イベントも開催します。

本学考案の弁当は、「秋の味覚いろいろ彩り野菜弁当」。旬の食材を楽しめる和風弁当をコンセプトに、カボチャ、レンコン、サツマイモなど秋の味覚をふんだんに使用しています。1食で120g以上の野菜が摂取できるだけでなく、①秋野菜の炊き込みご飯②鱈のトマトソースかけ③ブロッコリーとしめじのツナサラダ④南京と金時豆の甘煮⑤ビビンバおにぎり⑥レンコンステーキ⑦しいたけの含め煮 のバラエティ豊かな7種類のご飯とおかずで、季節の味を存分に堪能していただけます。

【本件の背景】

令和3年度に奈良県が実施した「奈良県県民健康・食生活実態調査」によると、県民の成人1人あたりの1日の野菜摂取量は、男性253g、女性260gと、厚生労働省が推奨する350g以上に対して大きく不足しています。今回の企画は、1日の目標摂取量の約1/3にあたる120g以上の野菜が摂取できる、主食・主菜・副菜がそろった弁当を開発、販売することで、奈良県民の健康的な食生活の実現をめざしています。

【販売概要】

販売期間：2025年10月15日(水)～28日(火)

販売場所：近畿地区のイオン及びイオンスタイル89店舗

価格：598円(税込646円)

【学生による試食販売】

日時：2025年10月18日(土) ①11:00～ ②14:00～

場所：イオン大和郡山店(大和郡山市 下三橋町741)

貴社メディアにおかれましても、ぜひ趣旨をお汲み取りいただき、取材ならびに報道のご協力をくださいますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。



本件に関する
お問合せ

帝塚山大学 入試広報課 〒631-8501 奈良市帝塚山7-1-1
Tel:0742-48-9149 E-mail:koho@jimu.tezukayama-u.ac.jp(担当:鈴木)